

問1 日本には海に面していない「内陸県」が8つ存在します。そのうち、関東地方に位置し、日光市などの著名な観光都市や豊かな山岳地帯を擁する県を次の中から選びなさい。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 栃木県                                      2. 山梨県                                      3. 長野県                                      4. 滋賀県

問2 関東地方の農業統計において、生乳の出荷割合が上位である北部の内陸県について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 群馬県は、山地や高原が多い地形を活かして酪農が盛んに行われており、生乳の生産量は全国でも上位に入っている。      2. 栃木県は、平野部が広いため稲作が中心であり、家畜の飼育は関東地方の中でも非常に少ない傾向にある。      3. 茨城県は、太平洋に面した長い海岸線を持ち、内陸部よりも沿岸部での酪農が産業の中心となっている。      4. 埼玉県は、東京都に隣接しているため、生乳の生産よりもコマツナやホウレンソウなどの近郊農業に特化している。

問3 関東地方の1都3県における人口の動向について、埼玉県や千葉県、神奈川県では、東京都とは対照的に「夜間人口が昼間人口を上回る」という傾向があります。この背景にある、都市の中心部の地価高騰などによって居住地が郊外へ移り、周辺の県が「ベッドタウン」としての役割を持つようになった社会現象を何と呼びますか。（2024年 三重公立入試 類似）

1. ドーナツ化現象                              2. 過疎化                                      3. Uターン現象                              4. インバウンド

問4 関東地方のある県は、製造品出荷額において石油・石炭製品が約26%、化学工業が約23%を占めており、これら2つの産業で全体の約半分に達しています。京葉工業地域の中核を担うこの県として正しいものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 東京都                                      2. 神奈川県                                      3. 埼玉県                                      4. 千葉県

問5 日本の諸地域の位置関係や特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。      2. 栃木県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は宇都宮市である。      3. 茨城県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は水戸市である。      4. 埼玉県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地はさいたま市である。

問6 栃木県に位置し、明治時代以降の日本の近代化を支える重要な輸出品であった銅を産出した一方で、周辺流域に深刻な被害をもたらした日本初の本格的な公害事件の舞台となった鉱山はどこですか。（2023年 京都公立入試 類似）

1. 足尾銅山                                      2. 別子銅山                                      3. 石見銀山                                      4. 釜石鉱山

問7 千葉県の沿岸部に形成された京葉工業地域について、その土地形成の背景と産業の特色を説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 東京湾の埋め立て地に、製油所や製鉄所、火力発電所などが一体となった石油コンビナートが建設された。      2. 広大な干拓地を利用して、自動車の組み立て工場を中心とした輸送用機械の製造が発展した。      3. 丘陵地を切り開いたニュータウンに、付加価値の高い電子部品などを製造する先端技術産業が集まった。      4. 古くからの港町を中心に、繊維工業や食料品工業といった軽工業から発展し、現在は化学工業が盛んである。

問8 栃木県の産業について、足尾銅山のような歴史的背景を持つ鉱業から、現代の工業へとどのように変化しましたか。現在の栃木県の工業的特徴を説明したものとして最も適切なものを選んでください。（2023年 京都公立入試 類似）

1. 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。      2. 広大な平野を活かし、製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並び重化学工業地帯を形成している。      3. 渡良瀬川の水力を利用したアルミニウム精錬が、県を代表する製造業となっている。      4. 輸出向けの絹織物を中心とした軽工業が、現在も県全体の製造品出荷額の大部分を占めている。

問9 ある県の統計データによると、製造品出荷額が約12兆円と全国有数の規模であり、農業産出額も1300億円を超える全国上位の数値を示しています。その一方で、昼夜間人口比率が約88%と極めて低いという特徴を持つ県はどこですか。（2024年 島根公立入試 類似）

1. 愛知県                                      2. 滋賀県                                      3. 島根県                                      4. 千葉県

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>栃木県</b>	関東地方にある内陸県は、栃木県、群馬県、埼玉県の3県です。山梨県、長野県、滋賀県も内陸県ですが、中部地方や近畿地方に属します。栃木県は日光市を中心に観光業が盛んであり、首都圏からのアクセスも良いため、多くの観光客が訪れます。
問2	<b>答え 1</b> <b>群馬県は、山地や高原が多い地形を活かして酪農が盛んに行われており、生乳の生産量は全国でも上位に入っている。</b>	群馬県は関東地方の北部に位置する内陸県であり、その地形的特性から酪農が非常に盛んです。特に北部の高原地帯では冷涼な気候を活かしたキャベツなどの高原野菜の栽培と並んで、乳牛の飼育が活発に行われています。一方で茨城県は東側で太平洋に面しており、栃木県や埼玉県も酪農は行われていますが、設問の地理的条件や生産の特徴に最も合致するのは群馬県です。
問3	<b>答え 1</b> <b>ドーナツ化現象</b>	都市の中心部で地価が上がったり、環境が悪化したりすることで、住居を求めて人々が周辺の郊外や近隣の県へと移り住む現象を「ドーナツ化現象」と呼びます。これにより、東京都周辺の県では居住者（夜間人口）が増える一方で、昼間は都心部へ仕事や学校に向かうため、昼間人口が夜間人口を下回るという逆転現象が生じています。
問4	<b>答え 4</b> <b>千葉県</b>	千葉県は東京湾沿いの埋立地を中心に、石油コンビナートや化学工場が集積しており、京葉工業地域を形成しています。そのため、全国と比較しても石油・石炭製品や化学工業の割合が非常に高いという特徴があります。一方で、神奈川県は京浜工業地帯に属し輸送用機械が盛んであるなど、県によって産業構造が大きく異なります。
問5	<b>答え 1</b> <b>群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。</b>	群馬県は関東地方の北西部に位置し、三国山脈などを通じて新潟県と接しています。関東地方の他の県（茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川）や東京都は新潟県とは接していません。また、群馬県の行政の中心地である県庁所在地は前橋市に置かれています。
問6	<b>答え 1</b> <b>足尾銅山</b>	足尾銅山は栃木県に位置するかつての銅山です。明治時代には最新技術の導入により日本最大の産出量を誇り、外貨獲得によって日本の近代化に大きく貢献しました。しかし、精錬の過程で発生する有害物質が渡良瀬川に流れ込み、農作物や漁業への被害だけでなく、住民の健康被害を引き起こす深刻な公害事件へと発展しました。
問7	<b>答え 1</b> <b>東京湾の埋め立て地に、製油所や製鉄所、火力発電所などが一体となった石油コンビナートが建設された。</b>	京葉工業地域は、高度経済成長期以降に東京湾を大規模に埋め立てて確保された工業用地に、原料の輸入や製品の出荷に便利な臨海型の工場が集積して成立しました。特に、複数の工場が原料やエネルギーを効率よく融通し合う「石油コンビナート」が形成されている点が、この地域の最大の特徴です。愛知県の中京工業地帯（輸送用機械）や、兵庫県などの阪神工業地帯（化学・金属）との違いに注意が必要です。
問8	<b>答え 1</b> <b>東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。</b>	栃木県はかつて足尾銅山などの鉱業が盛んでしたが、現在は北関東工業地域の一部として工業が発展しています。特に、東北自動車道や北関東自動車道などの高速道路網が整備されたことにより、内陸部へのアクセスが向上したため、その沿線に広い用地を確保した自動車関連や電気機器などの機械工業の工場が数多く集まっているのが特徴です。
問9	<b>答え 4</b> <b>千葉県</b>	千葉県は、京葉工業地域の中心として高い製造品出荷額を誇ると同時に、大消費地に近い利点を生かした近郊農業が盛んであり、農業産出額も非常に高いという特徴があります。一方で、東京のベッドタウンとしての側面が強く、昼夜間人口比率が低いことが大きな特徴です。愛知県も工業出荷額は非常に高いですが、県内での雇用が多いため昼夜間人口比率は100%に近い数値となります。

問1 18世紀初頭の日本の農業生産において、全体としては田の面積が畑の面積を上回る中で、例外的に畑の面積の方が広がった地域はどこですか。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. 関東地方                      2. 九州地方                      3. 東北地方                      4. 近畿地方

問2 6月から10月にかけてピーマンの出荷量がピークを迎える茨城県など、関東地方の太平洋側に位置する地域の「冬の気候」について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。      2. 季節風が山脈に突き当たるため、冬の時期に雨や雪の日が多くなる。      3. 一年を通じて降水量が少なく、冬でも月平均気温が常に15度を超える。      4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい北東の風の影響で、冬は常に霧が発生する。

問3 関東地方の各都県における大学数の分布を、1つの正方形の記号を10校として地図上に配置する統計地図で表現するとします。群馬県の大学数が14校、茨城県の大学数が10校であるとき、この地図上で用いられる正方形の数や表現の説明として適切なものを選びなさい。（2022年 沖縄公立入試 類似）

1. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。      2. 群馬県は正方形14個分、茨城県は正方形10個分として表現される。      3. 群馬県は正方形4個分、茨城県は正方形0個分として表現される。      4. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形0.1個分として表現される。

問4 日本の大都市圏では、都心部と周辺部の間で人口の移動が激しく、統計上の指標に大きな差が生まれます。東京都のように、昼夜間人口比率が100%を大幅に超え、周辺地域から多くの人々が流入する要因として、最も適切な背景はどれですか。（2021年 徳島公立入試 類似）

1. 政治や経済の中核機能が集中し、就業や通学の機会が多いため      2. 広大な農地が確保されており、農業従事者の流入が多いため      3. 住宅価格が安く、周辺の県から移住する子育て世帯が多いため      4. 豊かな自然環境を求めて、老年人口の転入が急増しているため

問5 関東地方の東部に位置し、太平洋に面して九十九里浜が広がっている千葉県の半島の名称を答えよ。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 房総半島                      2. 能登半島                      3. 紀伊半島                      4. 三浦半島

問6 日本の諸地域における産業の特色について、2021年の統計では東京都の出版業事業所数が全国の55.5%を占めており、2位の大阪府（6.6%）や3位の神奈川県（3.7%）を大きく引き離しています。このように出版業が東京に極端に集中している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 首都として国内外から多くの人々が集まるため、新しい情報が集まってきやすいという利点があるから。      2. 他の都道府県に比べて土地の価格が安く、大規模な印刷工場を建設するための広い用地を確保しやすいから。      3. 出版物の原材料となる木材やパルプの産地に近く、原料の調達や輸送にかかるコストを抑えられるから。      4. 内陸部に位置しているため、津波などの自然災害の影響を受けにくく、在庫を安全に保管できるから。

問7 日本の都道府県を分類した際、県名と県庁所在地の都市名が異なるグループに属する県があります。関東地方の群馬県、東海地方の愛知県、四国地方の香川県、九州地方の宮崎県の4つの県について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なる。      2. 4つの県はすべて、県名と県庁所在地の都市名が一致している。      3. 宮崎県のみが、県名と県庁所在地の都市名が異なる。      4. 群馬県と愛知県は一致しているが、香川県と宮崎県は異なる。

問8 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の鉄道利用率が全国平均の23%を大きく上回り、40%から60%近くに達している統計結果があります。このような公共交通機関への依存度が高い地域において、大地震などの災害により鉄道が長時間停止した際、自宅が遠いために徒歩での帰宅が難しくなる人々を何と呼びますか。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. 帰宅困難者                      2. 避難指示対象者                      3. 昼間人口減少者                      4. 仮設住宅入居者

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 関東地方	江戸時代中期の土地利用状況を地方別に比較すると、多くの地域で米を作るための「田」が優先的に確保されていましたが、関東地方だけは「畑」の面積の方が広がっていました。九州地方などで畑作が盛んなイメージを持つ受験生も多いですが、当時の統計上の面積比較において、畑が田を上回るという逆転現象が起きていたのは関東地方であるという点が重要な特徴です。
問2	<b>答え 1</b> 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。	茨城県などの関東地方（太平洋側）では、冬は北西の季節風が山を越えてくるため、水分が失われた乾燥した風が吹き、晴天が続くのが大きな特徴です。これに対し、冬に雨や雪が多くなるのは日本海側の気候であり、北東からの冷たい風（やませ）の影響で気温が上がりにくくなるのは東北地方の太平洋側の夏に見られる現象です。農業においては、こうした気候特性を理解することが地域の産業を理解する鍵となります。
問3	<b>答え 1</b> 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。	統計地図において、一定の数値を1つの図形（単位図形）で置き換えて表す手法では、実際の数値を単位となる数値で割ることで、配置する記号の数を算出します。この場合、10校を1個の正方形とするため、14校ある群馬県は $14 \div 10 = 1.4$ 個、10校ある茨城県は $10 \div 10 = 1$ 個の正方形を用いることで、地域ごとの大学数の多寡を視覚的に比較しやすくしています。
問4	<b>答え 1</b> 政治や経済の中核機能が集中し、就業や通学の機会が多いため	東京都には中央官庁や企業の公署、大学などの教育機関が密集しています。このため、昼間には仕事や学びのために埼玉県や千葉県、神奈川県などの周辺地域から生産年齢人口を中心とした膨大な人数が移動してきます。その結果、昼間人口が夜間人口を大きく上回る「昼夜間人口比率の高い都市」としての特性が生まれます。
問5	<b>答え 1</b> 房総半島	千葉県の大部分を占める半島であり、太平洋岸には砂浜海岸である九十九里浜が広がっている。近郊農業が盛んであり、京葉工業地域も位置している。能登半島は北陸地方の石川県、紀伊半島は近畿地方南部、三浦半島は神奈川県にある。
問6	<b>答え 1</b> 首都として国内外から多くの人々が集まるため、新しい情報が集まってきやすいという利点があるから。	東京都は日本の首都であり、政治、経済、文化の中心地です。出版業のような情報関連産業は、情報の鮮度や多様性が重要であるため、国内外から多くの人や企業が集まり、常に新しい情報が集まってくる環境にある東京に集中しています。一方で、土地が安い、あるいは原材料の産地に近いといった理由は、重化学工業や製紙業などの立地条件であり、出版業の集中理由としては不適切です。
問7	<b>答え 1</b> 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なっている。	群馬県の県庁所在地は前橋市、愛知県は名古屋市、香川県は高松市であり、いずれも県名と都市名が異なります。これに対し、宮崎県の県庁所在地は宮崎市であり、県名と都市名が一致しています。全国の都道府県を学習する際は、このように名称が異なる県を整理して覚えることが重要です。
問8	<b>答え 1</b> 帰宅困難者	東京圏では都心部にオフィスや学校が集中しており、周辺の県から鉄道を利用して通勤・通学する人が非常に多いという特徴があります。そのため、災害によって鉄道などの公共交通網が寸断されると、徒歩では帰宅できない距離にいる人々が大量に発生し、駅周辺の混雑やパニックが防災上の大きな課題となります。

問1 関東地方の人口統計において、東京都では昼間人口が夜間人口を上回る一方で、埼玉県や千葉県、神奈川県では夜間人口の方が昼間人口よりも多くなる傾向にあります。東京都と対照的な数値を示す、これら周辺の県が果たしている役割や機能について述べた文として適切なものはどれですか。（2026年 福島公立入試 類似）

1. 住宅地としての役割が強く、都心へ通う人々の生活拠点となるベッドタウンとしての性格。
2. 昼間の労働力を確保するために、地方から多くの移住者を受け入れる工業集積地としての性格。
3. 都心へ供給する野菜や花を生産する、大規模な農業経営を中心とした農村としての性格。
4. 都心部から離れて静かに暮らしたい高齢者が集まる、限界集落としての性格。

問2 群馬県大泉町の公共施設の案内やウェブページでは、日本語や英語に加えてポルトガル語による表記が積極的に取り入れられています。このような取り組みが行われている背景として最も適切な理由はどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため
2. 海外からの観光客を積極的に誘致し、地域の観光消費額を増加させるため
3. 町内の日本人が、多くの外国語に接することで国際的な語学力を向上させるため
4. 海外のIT企業を工業団地に誘致し、最先端の技術を取り入れる環境を整えるため

問3 1880年の統計において、上野国（現在の群馬県）が全国の生産高の約22パーセントを占めて第1位となり、次いで信濃国（長野県）、武蔵国（埼玉県・東京府）が上位となっていた近代日本の主要な輸出製品は何ですか。また、その製品を海外へ送るために鉄道で運んだ先の港の名前として正しい組み合わせを選びなさい。（2025年 群馬公立入試 類似）

1. 生糸 — 横浜港
2. 綿織物 — 横浜港
3. 生糸 — 神戸港
4. 綿織物 — 大阪港

問4 茨城県の産業構造について、消費地との距離や土地利用の観点から説明した文として、適切な記述はどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 首都圏という巨大な消費地に近い利点を活かし、都市部周辺では食料品工業が発達している。
2. 原料の輸送コストを抑えるため、石油化学コンビナートはすべて内陸部の山間部に設置されている。
3. 県内全域で米の単作が行われているため、食料品工業のほとんどは酒造業や米粉加工に限られている。
4. 南部の工業団地は、海外への輸出を専門とするため、空港に隣接した電子部品工場のみで構成されている。

問5 関東地方の人口移動に関する資料において、埼玉県や千葉県は「昼夜間人口比率」が100を下回る傾向にあります。このような、都心部へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなる地域を指す言葉として適切なものはどれですか。（2018年 兵庫公立入試 類似）

1. ベッドタウン
2. 限界集落
3. 政令指定都市
4. ニュータウン

問6 北関東の産業の特色について述べた次の文のうち、交通網の発達と地理的条件の関係として正しいものはどれですか。（2024年 岡山公立入試 類似）

1. 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている
2. 沿岸部の港湾を拡大させることで大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、内陸部では伝統的な絹織物業が再興した
3. 高速道路が開通したことで内陸部の工場は沿岸部へと移転し、空いた土地を利用して大規模な稲作が行われるようになった
4. 鉄道網の拡充によって都市部への通勤が容易になったため、工場や農地は姿を消し、地域全体が住宅都市へと変貌した

問7 鎌倉市に見られる「亀ヶ谷坂切通」のような「切通」が、この地域の歴史において重要な役割を果たした背景と、地形図から読み取れる特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 東京都公立入試 類似）

1. 三方を山に囲まれた鎌倉の防衛機能を保ちつつ、外部との交通を確保するために山を削って造られたため、道の中央で標高が最も高くなる。
2. 海沿いの平坦な土地を拡大するための埋め立て資材を採掘した跡地を道として利用したため、周辺の住宅地よりも標高が低くなっている。
3. 大規模な耕作地を確保するために山の斜面を階段状に削って造られたため、出発地点から到着地点まで標高が階段状に変化する。
4. 敵の侵入を遅らせるために複雑な迷路状の堀として造られたため、断面図で見ると等高線が一点に集中し、全区間で標高差がない。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 住宅地としての役割が強く、都心へ通う人々の生活拠点となるベッドタウンとしての性格。	東京都の周辺にある県は、都心部へのアクセスが良い場所に大規模な住宅団地やニュータウンが整備されてきました。多くの住民が昼間は東京都内の職場や学校へ向かうため、地域内の昼間人口は減少します。このように、都市の周辺にあつて主に居住の役割を担う地域は「ベッドタウン」と呼ばれ、夜間人口が昼間人口を上回るのが特徴です。
問2	<b>答え 1</b> 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため	群馬県の大泉町は製造業の工場が多く、1990年の出入国管理法の改正以降、労働力として来日したブラジル人などの外国籍住民が多く居住しています。行政がポルトガル語を併記するのは、観光客の誘致ではなく、地域住民として定住している外国人が行政サービスや生活情報を得やすくし、共に暮らす「多文化共生」を実現することが目的です。
問3	<b>答え 1</b> 生糸 — 横浜港	明治時代の日本において、生糸は最大の輸出アイテムでした。統計にある通り、現在の群馬県にあたる上野国は全国一の生産量を誇る産地であり、内陸部で生産されたこれらの製品は、鉄道（現在の高崎線など）を利用して東京を経由し、当時の主要な輸出拠点であった横浜港へと運ばれました。選択肢にある綿織物は、明治初期にはまだ輸入が多かった製品です。
問4	<b>答え 1</b> 首都圏という巨大な消費地に近い利点を活かし、都市部周辺では食料品工業が発達している。	茨城県は首都圏の一角に位置しており、人口の多い消費地に近いという地理的メリットがあります。そのため、鮮度や配送スピードが求められる食料品工業が都市部を中心に発達しました。また、食料品工業は県内で生産される農産物を原材料として活用する場合もあり、農業と工業が密接に関わっている点も特徴です。
問5	<b>答え 1</b> ベッドタウン	昼夜間人口比率が100を下回る地域は、その地域に住んでいる人が昼間に他の地域（主に都心部）へ働きに出ていることを意味します。関東地方では東京都の比率が高い一方で、住宅面積の確保がしやすく都心へのアクセスが良い埼玉県、千葉県、神奈川県の一部などが、通勤者の居住地であるベッドタウンとしての性格を強めています。
問6	<b>答え 1</b> 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている	北関東工業地域は、高速道路のインターチェンジ付近に工業団地が形成されているのが特徴で、特に自動車工業などの機械工業が盛んです。農業においても、交通網の整備は重要であり、嬬恋村などに代表される標高の高い「高冷地」で夏に生産される高原野菜を、トラック輸送で首都圏へ迅速に出荷する体制が整えられています。港湾施設の拡大は、京浜工業地帯や鹿島臨海工業地帯などの沿岸部の特徴であるため、内陸部を中心とした設問の文脈には適しません。
問7	<b>答え 1</b> 三方を山に囲まれた鎌倉の防衛機能を保ちつつ、外部との交通を確保するために山を削って造られたため、道の中央で標高が最も高くなる。	鎌倉は北・東・西の三方を山（丘陵）に、南を海に囲まれた天然の要塞のような地形をしています。鎌倉幕府が置かれた際、軍事的な防衛力を維持しながら、物資の運搬や他地域との交流を行うために、山の尾根を切り開いて「切通」という道が作られました。地形図上では、山を越える場所を通るため、前後の地点に比べて切通の部分の標高が最も高い地点（ピーク）として表現されます。

問1 日本の諸地域のうち関東地方の地理的特徴について述べた文として、県庁所在地の名称を含めて正しく説明しているものはどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 関東地方の北東部に位置し、東北地方と接している茨城県の県庁所在地は水戸市、栃木県の県庁所在地は宇都宮市である。
2. 関東地方の北部に位置し、福島県と境界を接する栃木県の県庁所在地は前橋市、茨城県の県庁所在地は水戸市である。
3. 東北地方との境界線上に位置する茨城県の県庁所在地はさいたま市、栃木県の県庁所在地は宇都宮市である。
4. 関東地方の中で北側に位置し、東北地方の各県と接している茨城県の県庁所在地は水戸市、栃木県の県庁所在地はさいたま市である。

問2 成田国際空港における貿易の状況について、航空貨物としての特徴を踏まえた記述として、最も適切な背景や理由を説明しているものはどれですか。（2021年 香川公立入試 類似）

1. 京葉工業地域の中心に位置し、石油化学コンビナートで生産された製品を直接輸出する役割を担っているため。
2. 船舶に比べて輸送時間が大幅に短縮できるため、製品寿命が短い精密機器や、緊急を要する部品の輸送に適しているため。
3. 日本最大の輸入相手国である中国に最も近いため、安価な原材料を大量に受け入れる拠点となっているため。
4. 広大な敷地を利用して、自動車を数千台規模で一時保管し、そのまま海外へ積み出す設備が整っているため。

問3 千葉県における「生活系ごみ」と「事業系ごみ」の排出状況の変化について、平成10年度と28年度の数値を比較した際の特徴として正しいものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

1. 家庭から出る生活系ごみの削減が進んでいる一方で、排出量全体に占める事業系ごみの割合は高まっている。
2. 事業系ごみの排出量が大幅に減少した結果、ごみの排出量全体に占める生活系ごみの割合が9割を超えている。
3. 生活系ごみと事業系ごみの双方が増加したことにより、1人1日あたりのごみ排出量の合計は過去最高を記録している。
4. 事業系ごみの排出量は全国平均よりも常に少なく抑えられているため、リサイクル率が全国で最も高い要因となっている。

問4 冬の関東地方において、北西の季節風が奥羽山脈や関東山地を越えて関東平野に吹き下ろす際に生じる、典型的な気候の特徴として最も適切なものはどれですか。（2024年 京都公立入試 類似）

1. 水分を失い乾燥した冷たい風が吹き、晴天の日が多くなる。
2. 水分を含んだ湿った冷たい風が吹き、雪の日が多くなる。
3. 水分を含んだ湿った温かい風が吹き、雨の日が多くなる。
4. 水分を失い乾燥した温かい風が吹き、霧が発生しやすくなる。

問5 千葉県における2015年の統計では、夜間人口（常住人口）が約622万人であるのに対し、昼間人口は約558万人となっています。このように、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す指標を「昼間人口比率」と呼びますが、このデータに基づいた場合、千葉県の値はどの区分に該当しますか。（2019年 和歌山公立入試 類似）

1. 90未満
2. 95以上100未満
3. 100以上105未満
4. 110以上

問6 東京都の人口統計において、練馬区や江戸川区、杉並区などの区に見られる人口の特色を説明したものととして正しいものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。
2. 住宅地としての人気が高まって都心から多くの企業が移転してきたため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
3. これらの区はベッドタウンとしての機能を失い、現在は昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。
4. 都心のオフィスビル化が進んだ影響で、昼夜を問わず人口が減少しており、夜間人口が昼間人口を下回る状態が続いている。

問7 日本の諸地域について学習する際、都道府県名と県庁所在地の名称が一致しない事例に注目することがあります。関東地方の群馬県において、県庁が所在している都市の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 千葉県公立入試 類似）

1. 前橋市
2. 高崎市
3. 宇都宮市
4. 水戸市

問8 関東地方の群馬県や栃木県などの内陸部では、自動車工業や機械工業といった「内陸型工業」が大きく発展しています。このように、内陸部において工業が発達した背景にある、交通網の整備に関する理由として最も適切なものはどれですか。（2021年 奈良公立入試 類似）

1. 高速道路網の整備が進んだことで、生産した製品を消費地や港へ効率的に輸送できるようになったため。
2. 大型の貨物船が接岸できる掘込港が整備され、海外から輸入した原料を直接工場へ運び込めるようになったため。
3. 鉄道の貨物専用線が各工場に引き込まれ、重量のある原材料を一度に大量に輸送することが可能になったため。
4. 新幹線の駅が各地に設置されたことで、工場の従業員が都市部から短時間で通勤できるようになったため。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 関東地方の北東部に位置し、東北地方と接している茨城県の県庁所在地は水戸市、栃木県の県庁所在地は宇都宮市である。	関東地方と東北地方の境界付近の状況を確認すると、茨城県と栃木県はともに福島県と隣接しており、関東から東北へ向かう交通の要所となっています。茨城県の県庁所在地は水戸市、栃木県の県庁所在地は宇都宮市です。前橋市は群馬県の県庁所在地であり、さいたま市は埼玉県の県庁所在地であるため、これらを混同しないよう注意が必要です。
問2	<b>答え 2</b> 船舶に比べて輸送時間が大幅に短縮できるため、製品寿命が短い精密機器や、緊急を要する部品の輸送に適しているため。	航空貨物の最大のメリットは「速さ」にあります。成田国際空港が日本の輸出額でトップクラスなのは、流行や技術革新のスピードが速い電子部品や精密機械、あるいは鮮度が求められる品物を、短時間で世界中に届けることができるからです。自動車の輸出は広大なヤード（保管場所）を必要とするため、通常は海港で行われます。
問3	<b>答え 1</b> 家庭から出る生活系ごみの削減が進んでいる一方で、排出量全体に占める事業系ごみの割合は高まっている。	千葉県のごみ排出量の内訳をみると、合計の排出量は減少していますが、その中身には変化があります。家庭から出される生活系ごみの量が減少している一方で、オフィスや飲食店などから出る事業系ごみが全体に占める比率は微増しており、今後のごみ減量に向けた課題の一つとなっています。
問4	<b>答え 1</b> 水分を失い乾燥した冷たい風が吹き、晴天の日が多くなる。	冬の北西の季節風は、日本海側で雪を降らせた後、山脈を越える際に水分を失います。そのため、山を越えて関東平野に吹き下ろす風は乾燥しており、太平洋側では晴天が続く要因となります。この乾燥した強い風は「からっ風」とも呼ばれます。
問5	<b>答え 1</b> 90未満	昼間人口比率は「 $(\text{昼間人口} \div \text{夜間人口}) \times 100$ 」で算出されます。千葉県の場合、昼間の人口（約558万人）が夜間の人口（約622万人）を大きく下回っており、計算すると約89.7となるため、90未満の区分に該当します。これは東京などの都心部へ流出する通勤・通学者、いわゆる「千葉都民」と呼ばれる層が多いことを反映しています。
問6	<b>答え 1</b> 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。	東京23区内であっても、全ての区で昼間人口が多いわけではありません。練馬区、江戸川区、杉並区などは主に住宅地としての性格が強く、千代田区などの都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間は人口が流出します。その結果、居住者の数である「夜間人口」が、昼間にその場に留まっている「昼間人口」を上回るようになります。このように、昼夜間人口比率が100を下回る地域は、郊外のベッドタウンと同様の人口構造を持っています。
問7	<b>答え 1</b> 前橋市	群馬県の県庁所在地は前橋市です。都道府県名と県庁所在地名が異なる例は、関東地方では群馬県のほかに、茨城県（水戸市）、栃木県（宇都宮市）、埼玉県（さいたま市）、神奈川県（横浜市）などがあります。群馬県内では、交通の拠点である高崎市と、行政の中心である前橋市が混同されやすいため、正確に覚える必要があります。なお、宇都宮市は栃木県、水戸市は茨城県の県庁所在地です。
問8	<b>答え 1</b> 高速道路網の整備が進んだことで、生産した製品を消費地や港へ効率的に輸送できるようになったため。	自動車工業や電子機器工業などの加工組立型工業は、原材料の重さよりも、完成した製品をいかに早く、計画的に市場へ届けるかが重要視されます。群馬県太田市などの関東内陸部では、北関東自動車道や関越自動車道といった高速道路網の整備により、東京などの大消費地や輸出拠点となる港へのアクセスが飛躍的に向上しました。これにより、トラックを用いた「効率的」な「輸送」が可能となり、内陸部での工業発展に繋がりました。

問1 2021年の農業統計において、千葉県は農業産出額が3,853億円にのぼり、全国でも有数の農業県となっています。この県で、農業産出額のうち野菜と畜産の合計が全体の約3分の2を占めている理由として、地理的な背景をふまえて説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2024年 山口公立入試 類似)

1. 巨大な消費地である首都圏に近く、輸送コストを抑えながら鮮度が求められる野菜や畜産物を出荷できるため。
2. 広大な十勝平野のような平坦地を活かして、機械化による大規模な畑作や酪農が展開されているため。
3. 黒潮の影響による温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどを用いて野菜の収穫時期を早めているため。
4. 傾斜の多い地形を活かして、水はけの良さを必要とする果樹栽培が古くから地域の主産業となっているため。

問2 東京都の南に位置し、相模湾に面するある県について述べた文として、統計上の特徴と合致する名称を選択してください。この県は京浜工業地帯の中核をなし、製造品出荷額等が極めて高い規模を誇る一方、水稻の作付面積はわずか0.3万ヘクタールと少なく、就業者数の約78パーセントをサービス業などの第3次産業が占めています。 (2022年 愛知公立入試 類似)

1. 神奈川県
2. 北海道
3. 沖縄県
4. 岩手県

問3 1980年から2020年にかけての人口増減を示した資料において、東北地方や四国地方では多くの県で人口が減少しているのに対し、関東地方や近畿地方では人口が増加傾向にある府県が目立ちます。このような地域間での人口動態の差が生じている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)

1. 三大都市圏において、進学や就職を目的とした地方からの人口流入が続いているため。
2. 農村部において出生率が急上昇し、都市部を上回る自然増が発生しているため。
3. 政府による地方分散政策により、すべての都道府県に大企業の経営拠点が均等に配置されたため。
4. 地価の安い山間部へ工業地帯が移転したことで、内陸部での雇用が大幅に拡大したため。

問4 群馬県の産業やエネルギー事情について述べた文として、統計的な事実と地理的背景に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 岡山公立入試 類似)

1. 利根川などの豊富な水資源と地形の起伏を活かし、火力発電よりも水力発電による発電量が圧倒的に多い。
2. 大規模な臨海工業地帯を有しているため、製造品出荷額における化学工業の割合が全国で最も高い。
3. 広大な平野部をすべて農地としているため、製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きくなっている。
4. 東京都に隣接しているため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る都市型の産業構造となっている。

問5 高度経済成長期の日本では、都市部の人口過密を解消するために、郊外で「ニュータウン」と呼ばれる大規模な住宅地の開発が進められました。東京の多摩ニュータウンにおいて、1975年ごろに出生数がピークを迎えた主な要因として、当時の社会状況をふまえた適切な説明はどれですか。 (2024年 佐賀公立入試 類似)

1. 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の同居が同時期に集中したため
2. 地方から移住してきた高齢者による三世帯同居世帯が大幅に増加したため
3. バブル経済の影響で、都心から郊外へ移住する高所得者層が急増したため
4. 1990年代の少子化対策により、子育て支援制度が全国に先駆けて充実したため

問6 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県のおける人口統計を確認すると、東京都のみが「昼間人口が夜間人口を上回る」という特徴を持っています。これに対し、他の3県では夜間にその場所に住んでいる人口の方が多くなっています。東京都でこのような現象が起きる主な理由として、周辺の県からどのような目的で人々が流入していると考えられますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。 (2024年 三重公立入試 類似)

1. 通勤と通学
2. 観光と買い物
3. 帰省と宿泊
4. 農業と漁業

問7 大都市の人口動態において、常住する夜間人口に対する昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」が100%を超える地域が見られる。このように昼間人口の方が多くなる主な理由として、最も適切なものはどれか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)

1. 周辺地域から通勤や通学のために多くの人々が流入するため
2. 都心部の地価が高騰し、夜間に居住する人口が増えたため
3. 郊外のニュータウンから中心部へ向かって、定年退職者が移住するため
4. 昼間に中心部から周辺地域へ向かって、働き盛りの世代が流出するため

問8 日本の貿易統計において、輸出額と輸入額の合計が日本国内のすべての空港および港湾の中で最大となっている、千葉県に位置する国際空港の名称を答えなさい。 (2022年 三重公立入試 類似)

1. 成田国際空港
2. 東京国際空港
3. 関西国際空港
4. 中部国際空港

## 答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**  
**巨大な消費地である首都圏に近く、輸送コストを抑えながら鮮度が求められる野菜や畜産物を出荷できるため。**
- 千葉県は首都圏という巨大な市場に隣接しているため、生産した農産物を短時間で市場へ運ぶことができます。野菜は鮮度が落ちやすく、また畜産物も消費地に近い場所での生産が有利に働くため、この立地条件を最大限に活用した農業が発達しました。他の選択肢にある大規模畑作は北海道、促成栽培は高知県や宮崎県などの特徴です。
- 問2** **答え 1**  
**神奈川県**
- 東京都に隣接する神奈川県は、横浜市や川崎市といった工業都市を抱え、京浜工業地帯の重要な拠点として高い製造品出荷額等を維持しています。その一方で、急速な都市化の影響により農用地は極めて限定的となり、膨大な人口を背景とした商業やサービス業、情報通信業などの第3次産業が産業構造の大部分を占めているのが大きな特徴です。
- 問3** **答え 1**  
**三大都市圏において、進学や就職を目的とした地方からの人口流入が続いているため。**
- 日本の人口動態は、出生数と死亡数の差による「自然増減」だけでなく、移動による「社会増減」が大きく影響しています。関東地方や近畿地方といった大都市圏は、経済活動の中心地であり、教育機関や雇用機会が集中しているため、地方から若年層を中心とした人口流入が継続的に発生し、人口増加や維持につながっています。
- 問4** **答え 1**  
**利根川などの豊富な水資源と地形の起伏を活かし、火力発電よりも水力発電による発電量が圧倒的に多い。**
- 群馬県は「水と緑のキャンプ場」と称されることもあるように、利根川の源流域を含む豊かな水資源に恵まれています。内陸県であるため、燃料の輸入に有利な沿岸部のような大規模な火力発電所が少ない一方で、山地から平地へ流れる水の落差を利用した水力発電が古くから発達してきました。また、製造品出荷額が約7.8兆円と農業産出額（約2,463億円）を大きく上回っている点も重要な特徴です。
- 問5** **答え 1**  
**都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため**
- 高度経済成長期、東京などの大都市圏では就職のために地方から若者が流入し、深刻な住宅不足と人口過密が問題となっていました。これに対応するため開発された多摩ニュータウンには、1970年代半ばにかけて、結婚を機に親と離れて暮らす「核家族」世帯が一斉に入居しました。同年代の若い夫婦が同時期に子育てを始めたため、特定の時期に地域の出生数がピークを迎えることとなりました。
- 問6** **答え 1**  
**通勤と通学**
- 東京都には約81万もの事業所や179校に及ぶ大学などの教育機関が高度に集中しています。そのため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県から仕事や学びのために多くの人々が移動してきます。このように、ある地域に住んでいる「夜間人口（常住人口）」に対し、他の地域から流入する人々を加えた「昼間人口」が上回る現象は、大都市の中心部で顕著に見られる特徴です。
- 問7** **答え 1**  
**周辺地域から通勤や通学のために多くの人々が流入するため**
- 東京都や大阪府などの大都市圏には、官公庁、企業のオフィス、大学などの教育機関が集中している。そのため、居住地である周辺の県から、日中に仕事や学業のために多くの人々が移動してくる。この「流入」によって、夜間に住んでいる人数よりも日中に滞在する人数の方が多くなり、昼間人口比率が100%を超えることになる。逆に、周辺の県は居住機能が中心となるため、比率が100%を下回ることが多い。
- 問8** **答え 1**  
**成田国際空港**
- 千葉県にあるこの空港は、1978年の開港以来、日本の空の玄関口として機能してきました。重量の大きい貨物を扱う名古屋港などの海港に対し、航空機輸送が主となるこの空港では、IC（集積回路）や医薬品といった「軽量で高付加価値な製品」の取引が盛んであるため、貿易額で日本一位となっています。